

「マルチステークホルダー方針」

当社は、「病気と苦痛に対する人間の闘いのために」という企業理念のもと、従業員、取引先、患者さんや医療従事者、地域社会、株主・投資家をはじめとするマルチステークホルダーとの適切な協働を通じて、人々の健康に貢献するとともに、持続可能な社会の実現に挑戦し続けます。

その上で、多様なステークホルダーとのパートナーシップによって共創した価値について、従業員への還元や取引先への配慮を行うことが企業価値の向上と持続可能な社会の実現において重要であることを踏まえ、マルチステークホルダーへの適切な分配を進めてまいります。

記

1. 従業員への還元

当社が持続的に成長していくためには、企業理念「病気と苦痛に対する人間の闘いのために」および長期ビジョン「グローバルスペシャリティファーマを目指して」の実現に向けた戦略を実行していく人財が不可欠です。そのため、等級制度・評価制度・報酬制度をグローバルで通じるものに整備し、多様な人財が活躍出来るよう適切な運用を図るとともに、様々な成長機会を従業員に提供し、一人ひとりの持続的な成長と生産性向上に取り組み、付加価値の最大化に注力します。また、創出された利益については、自社の状況を踏まえつつ、役割・成果に応じた報酬への反映による適切な賃金の引上げや、教育訓練等の人財育成への投資、働きやすい職場環境の整備などに再配分を行い、従業員のエンゲージメント向上や更なる生産性の向上に資するよう、従業員への持続的な還元をめざしてまいります。

（個別項目）

具体的には、賃金の引上げについては様々なステークホルダーの方々にご理解いただけるよう、取り巻く経営環境や自社の状況を勘案しながら、市場競争力のある水準とすることに努め、人財の獲得や従業員のパフォーマンス向上に寄与していくことを図ってまいります。

教育訓練等については、事業の成長戦略に応じた各育成施策を行うとともに、従業員の成長段階に応じた階層別研修と個人の意欲に応じた自主参加型研修を体系的に組み合わせることで、自律的に成長する人財づくりに取り組んでまいります。

2. 取引先への配慮

当社はパートナーシップ構築宣言の内容遵守に、引き続き、取り組んでまいります。

なお、パートナーシップ構築宣言のポータルサイトへの掲載が取りやめとなった場合、マルチステークホルダー方針の公表を自主的に取り下げます。

・パートナーシップ構築宣言のURL

【<https://www.biz-partnership.jp/declaration/124556-05-08-osaka.pdf>】

また、消費税の免税事業者との取引関係についても、政府が公表する免税事業者及びその取引先のインボイス制度への対応に関する考え方等を参照し、適切な関係の構築に取り組んでまいります。

3. その他のステークホルダーに関する取組

当社のその他のステークホルダーに関する取組については下記 URL をご参照ください。

【<https://sustainability.ono-pharma.com/ja/themes/135>】

これらの項目について、取組状況の確認を行いつつ、着実な取組を進めてまいります。

以上

2025 年 2 月 26 日

(2026 年 3 月 13 日 パートナーシップ構築宣言 URL 変更による更新)

小野薬品工業株式会社

氏名又は名称

代表取締役社長 COO 滝野 十一

法人にあっては代表者の役職及び氏名